



# 園だより



文京区立根津幼稚園

## 気持ちのよい風の下で

副園長 野本 和美

先日、根津神社祭礼が行われました。根津は7つの町会があり、各町会ごとに神輿や山車を出しています。各神酒所を回ると、町会の皆さんが、我が地域のよさや歴史についてお話しくださり、子どもたちのために一生懸命に準備をしてくださっていました。その後、各町会で山車を引く子どもたちと出会いましたが、みんな本当によい笑顔で山車を引いていました。温かい地域の皆さんに囲まれている「根津」を改めて実感し、今後ともお願いします！と強く思う一日となりました。

さて、子どもたちは気持ちのよい風の下、体を動かす活動をたくさんしています。3歳児は先生と一緒に元気に追いかけてっこをしたり踊ったりし、自然と体を動かすことの心地よさを感じています。4歳児の玉入れは、初めは低い位置で、ねづちゃんやクマの口に入れるというイメージをもたせた取り組みから、徐々にカゴを使う玉入れになっていきました。参観のときの親子玉入れで、なかなか玉が入らなかったことから、もっと入れたい！気持ちがむくむくと湧いているようです。カゴに向かって投げる姿は真剣そのもの。「投げるときによくカゴを見るんだよ」「手を上に伸ばして投げるんだ」繰り返し試したからでしょう、自分なりに気付いたことを話しながら投げています。5歳児はリレーを頑張っていて、遊びの中でも「リレーする人！」と友達と声を掛け合い、誘い合って走り始めています。足を高く上げて走る、コーナーの近くを走る、手を大きく振る、つま先で走る、などなど…自分の経験や聞いた知識から、どうしたら早くなるか、それぞれにコツを見付けているようです。このように、3学年が発達に合わせた運動遊びに取り組んでいます。その中での経験から、勝ち負けだけではなくたくさんのおもしろいことを得るだろうと、今から楽しみでなりません。



みんなで体操 楽しいね



ねづちゃんとクマの口に入れよう



よーいドン！リレーも白熱